

宇宙社会領域

本領域では、衛星データの先端的活用方法を研究し、社会科学分野、環境分野、防災分野、農業分野の研究者をあつめ持続可能性のある社会の実現をめざします。現在、国内国外をふくめ政府民間企業により様々な衛星の打ち上げが行われています。これは、社会・地球・環境モニターに革新的な変化を起こすと考えられます。本領域では、各分野の研究者が衛星データに関する、イノベティブな活用方法を開発し、研究の高度化・加速化を図ることができるようにします。そのために、研究者間の共同研究を促進し、国内外の関連企業や欧米の有力大学との連携を強化します。

領域の概要とミッション

Tsukuba地域連携

- ✓ Jaxaと衛星データ部門との共同勉強会の実施
- ✓ 防災研との連携・共同研究の提案実施
- ✓ 環境研との連携・共同研究の提案実施。
- ✓ 「社会観測のためのあらたな衛星データ打ち上げ」のための勉強会を実施

国際連携

- ✓ University of Wisconsin Madisonとの共同研究の実施
- ✓ Curtin Universityとの共同研究 proposal提出



企業との共同研究

- ✓ 衛星データを打ち上げる国内企業への共同研究を提案

学内連携の強化

- ✓ 衛星データを利用する研究者、技術を開発する研究者間の交流会を実施
- ✓ 他の研究者へ衛星データ使用のハードルをさげるための勉強会を実施
- ✓ 衛星データ×AI研究の実施

ミッション

- 国内外企業との共同研究実施、共同資金獲得
- 研究者交流を進め、次の種や芽となる新たなアイデアへの挑戦等の萌芽的・探索的な研究の支援・推進
- 宇宙・衛星データ・社会・環境 領域における国際的なハブ拠点の形成

メンバー教員

人文社会系 教授 内藤久裕
 人文社会系 教授 柏木健一
 生命環境系 教授 浅沼順
 システム情報系 准教授 牛島 光一
 生命環境系 講師 森本健弘
 人文社会系 助教 Fatwa Ramdani
 システム情報系 助教 木下洋平